



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

喜界島農業水利事業

喜界第2地下ダム北堤基本設計業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
喜界島農業水利事業所

[illegible]

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム北堤基本設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S02115	技術員		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04007	技術員	1,000	人	33,600	33,600	
	合 計				33,600	算出数量 1,000 人
	単 価				33,600	
	*** S単- 2号 ***					
S16001	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L, 運転1日当たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 機械コード《単位が時間のみ》 2) 機械コード (同上)	M28121 M28121		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3) 機械損料算出区分 4) 運転1日当たり運転時間(T)	運転1日当たり算出 3.0時間		深夜時間:0.0		
	5) 運転日に対する供用日の割合(YC)	1.19				
	6) 単価計上区分	機械損料等のみ				
	7) 岩石補正区分	岩石補正なし				
	10) 燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	11) 消耗品の計上の有無 13) 消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品を計上しない 消耗部品なし				
	14) 名称(消耗部品) 15) 規格(消耗部品)	— —				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	1,960	1,960	
	合 計				1,960	算出数量 1,000 各単位
	単 価		各単位		1,960	
Y00001	単位					
	*** S単- 3号 ***					
S63003	資料の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数 2) 技師長的人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3) 主任技師の人数 4) 技師Aの人数	1.50人 4.50人		深夜時間:0.0		
	5) 技師Bの人数 6) 技師Cの人数	3.00人 0.00人				
	7) 技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1,500	人	64,800	97,200	
R04004	技師 (A)	4,500	人	57,000	256,500	
R04005	技師 (B)	3,000	人	47,200	141,600	
	合 計				495,300	算出数量 1,000 式
	単 価		式		495,300	
	*** S単- 4号 ***					
S63003	止水壁工法等の検討		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数 2) 技師長的人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3) 主任技師の人数 4) 技師Aの人数	1.00人 3.50人		深夜時間:0.0		
	5) 技師Bの人数 6) 技師Cの人数	3.50人 7.00人				
	7) 技術員の数	0.00人				

事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム北堤基本設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)	3.500	人	57,000	199,500	
R04005	技師 (B)	3.500	人	47,200	165,200	
R04006	技師 (C)	7.000	人	38,400	268,800	
	合 計				698,300	算出数量 1.000 式
	単 価		式		698,300	
	*** S 単 - 5号 ***					
S63003	止水壁等の設計		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	1.50人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	21.00人				
	5)技師Bの人数	21.00人				
	6)技師Cの人数	22.80人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04002	技師長	1.500	人	75,800	113,700	
R04003	主任技師	3.500	人	64,800	226,800	
R04004	技師 (A)	21.000	人	57,000	1,197,000	
R04005	技師 (B)	21.000	人	47,200	991,200	
R04006	技師 (C)	22.800	人	38,400	875,520	
	合 計				3,404,220	算出数量 1.000 式
	単 価		式		3,404,220	
	*** S 単 - 6号 ***					
S63003	設計図作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.50人				
	5)技師Bの人数	10.50人				
	6)技師Cの人数	21.00人				
	7)技術員の人数	36.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師 (A)	4.500	人	57,000	256,500	
R04005	技師 (B)	10.500	人	47,200	495,600	
R04006	技師 (C)	21.000	人	38,400	806,400	
R04007	技術員	36.000	人	33,600	1,209,600	
	合 計				2,962,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,962,500	
	*** S 単 - 7号 ***					
S63003	照査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.20人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				

事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム北堤基本設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.200	人	64,800	77,760	
R04004	技師 (A)					
		1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B)					
		1.000	人	47,200	47,200	
	合 計				181,960	算出数量 1.000 式
	単 価		式		181,960	
	*** S単一 8号 ***					
S63003	点検取りまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.60人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.20人				
	5)技師Bの人数	1.20人				
	6)技師Cの人数	1.20人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		0.600	人	64,800	38,880	
R04004	技師 (A)					
		1.200	人	57,000	68,400	
R04005	技師 (B)					
		1.200	人	47,200	56,640	
R04006	技師 (C)					
		1.200	人	38,400	46,080	
	合 計				210,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		210,000	
	*** S単一 9号 ***					
S63007	現地調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
	外業	1.500	人	64,800	97,200	
R04004	技師 (A)					
	外業	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B)					
	外業	3.000	人	47,200	141,600	
	合 計				409,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		409,800	
	*** S単一 10号 ***					
S63007	現地調査 (移動に係る基準日額)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04005	技師 (B)					
	外業	1.000	人	47,200	47,200	
	合 計				47,200	算出数量 1.000 式

事業名	喜界島農業水利事業
業務名	喜界第2地下ダム北堤基本設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		47,200	
	*** S単一 11号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計業務基準日額） ダム(本体設計又は施工計画の一方), 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 1日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	ダム(本体設計又は施工計画の一方) 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	1.000日				
R04003	主任技師	1.500	人	64,800	97,200	
R04004	技師 (A)	1.500	人	57,000	85,500	
	合 計				182,700	算出数量 1,000 回
	単 価		回		182,700	
	*** S単一 12号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計業務基準日額） ダム(本体設計又は施工計画の一方), 中間, 1.00人, 0.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	ダム(本体設計又は施工計画の一方) 中間		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	0.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.000日				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04005	技師 (B)	0.500	人	47,200	23,600	
	合 計				56,000	算出数量 1,000 回
	単 価		回		56,000	
	*** S単一 13号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計業務基準日額） ダム(本体設計又は施工計画の一方), 着手前・最終, 2.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 1.08日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	ダム(本体設計又は施工計画の一方) 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数	2.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	1.080日				
R04003	主任技師	3.160	人	64,800	204,768	
R04004	技師 (A)	1.580	人	57,000	90,060	
	合 計				294,828	算出数量 1,000 回
	単 価		回		294,828	
	*** S単一 14号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出

[illegible]

[illegible]

[illegible]

令和6年度喜界島農業水利事業
喜界第2地下ダム北堤基本設計業務

特別仕様書

九州農政局喜界島農業水利事業所

第1章 総則

第1-1条（適用範囲）

令和6年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム北堤基本設計業務の施行に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1-2条（目的）

本業務は、喜界島農業水利事業の一環として建設する喜界第2地下ダムの北堤変更ダム軸路線に係る基本設計を行うものである。

第1-3条（場所）

業務位置は、鹿児島県大島郡喜界町大字湾及び中里地内で、別添「位置図」に示すとおりである。

第1-4条（土地への立入り等）

作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可なく土地の踏み荒らし、立木伐採等を行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。なお、現地立入りに当たっては、監督職員と連絡を取った後、作業に着手するものとする。

第1-5条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- （1）受注者は、作業実施の順序、方法等について監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- （2）作業に従事する技術者は、本業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- （3）受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提供を求めた場合は、速やかにこれに応じるものとする。

第1-6条（管理技術者）

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティング マネージャー	農業土木	

第1-7条（照査技術者）

- （1）照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学

	農業	農業土木 農業農村工学
博士	農学	
シビルコンサルティン グマネージャー	農業土木	

(2) 共通仕様書第1－7条第4項でいう監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- 1) 業務着手の段階
- 2) 設計計画着手段階
- 3) 設計計画完了段階
- 4) 報告書原稿作成段階
- 5) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

(3) 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1－8条（担当技術者）

担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

第1－9条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービス（AGRIS）への技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とし、事前に監督職員の承諾を得るものとする。

第1－10条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2－1条（適用する図書）

設計の基本事項に関しては、「地下ダム計画・設計技術指針（第3次案）」（農林水産省構造改善局計画部資源課（平成5年11月））を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

第2－2条（設計条件）

設計作業における設計条件は、次のとおりである。

【喜界第2地下ダムの計画諸元】（令和5年度ダム技術検討委員会路線案より）

項目	単位	数量		備考
		北堤	南堤	
総貯水量	千m ³	1,856		
有効貯水量	千m ³	1,232		

最大取水量	m ³ /s	0.408		管井 18 箇所
流域面積	km ²	1.99		直接流域のみ
堤高	m	37.2	26.4	
堤長	m	2,022.6	1,656.3	
堤体積	千m ³	19	10	
常時満水位	m	EL. 6.5		
死水位	m	EL. -7.5		

第 2－3 条（貸与資料）

本業務における貸与資料は、次のとおりである。

番号	分類	資料名	数量
1	設計関係	平成 29 年度国営土地改良事業地区調査 喜界島地区地下ダム検討業務 報告書	1 部
2	調査関係	平成 30 年度国営土地改良事業地区調査 喜界島地区地下ダム取水施設調査業務 報告書	1 部
3	設計関係	平成 30 年度国営土地改良事業地区調査 喜界島地区地下ダム検討業務 報告書	1 部
4	設計関係	平成 31 年度喜界島農業水利事業 地下ダム基本設計業務 報告書	1 部
5	調査・設計 関係	平成 31 年度喜界島農業水利事業 地下ダム取水解析他業務 報告書	1 部
6	設計関係	令和 4 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム設計業務 報告書	1 部
7	調査関係	令和 5 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム地質総合解析業務 報告書	1 部
8	調査関係	令和 5 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム調査業務 報告書	1 部
9	調査関係	令和 5 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム調査（その 2）業務 報告書	1 部
10	設計関係	令和 5 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム南堤実施設計業務 報告書	1 部
11	調査・設計 関係	平成 29 年度国営土地改良事業地区調査 喜界島地区地下ダム技術検討委員会資料	1 式
12	調査・設計 関係	平成 30 年度国営土地改良事業地区調査 喜界島地区地下ダム技術検討委員会資料	1 式
13	調査・設計 関係	令和 4 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム技術検討委員会資料	1 式
14	調査・設計 関係	令和 5 年度喜界島農業水利事業 喜界第 2 地下ダム技術検討委員会資料	1 式
15	その他	国営土地改良事業 喜界島地区全体実施設計書	1 部

また、上記以外に必要な資料がある場合は、監督職員と協議するものとする。

第2-4条（参考図書及び貸与図書の取扱い）

第2-3条に示す貸与資料及び共通仕様書第2-1条に示す参考図書の取扱いは、次のとおりとする。

- （1）参考図書及び貸与資料の記載事項で相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- （2）参考図書は、設計作業時点の最新版を用い、設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- （3）貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合の他、完了検査時に一括返納しなければならない。

第2-5条（関連業務）

本業務と関連する他業務（以下「関連業務」という。）は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた業務成果としなければならない。

番号	業務名	業務実施期間（予定）
1	令和6年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム南堤実施設計業務（仮称）	令和6年6月～令和7年2月
2	令和6年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム技術検討他業務	令和6年4月26日～ 令和7年2月19日
3	令和6年度喜界島農業水利事業 地下ダム技術検討委員会委託事業（仮称）	令和6年5月～令和7年2月
4	令和6年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム測量業務（仮称）	令和6年7月～令和6年10月

第3章 作業内容

第3-1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次のとおりである。

なお、作業の詳細は、別表の【作業項目内訳表】の作業実施欄に○印で示すものとする。

作業項目	数量	備考
北堤変更ダム軸路線の基本設計	1式	

第3-2条（設計作業の留意点）

設計作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- （1）設計に当たっては、当該施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに、維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- （2）電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- （3）共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- （4）施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。
- （5）当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、取りまとめるものとする。

なお、コスト縮減に関する新技術や新工法等の選定に当たっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。

- ・農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）は、
https://www.nn-techinfo.jp/mdb_web/MdbTop.do を参照。
- ・新技術情報システム（NETIS）は、
<https://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp> を参照。

（６）数量計算に当たっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。

なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。

- ・「工事工種の体系化」は、
https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/を参照。

第３－３条（業務の成果品質確保対策）

契約後、業務着手時等において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」（農水省WEBサイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

（１）業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事業所長、次長、主任監督員（主催）、監督員が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図るものとする。

１）業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認する会議である。なお、確認事項については変更する場合がある。

- ①設計条件・前提条件
- ②業務計画の妥当性
- ③スケジュール
- ④設計変更内容
- ⑤その他

２）会議の開催については、監督職員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、開催回数の追加が必要な場合は、監督職員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

（２）合同現地踏査

管理技術者及び担当技術者並びに事業所長、次長、主任監督員（主催）、監督員が必要に応じて合同で現地踏査を実施することにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等の情報共有を図るものとする。

（３）照査の確実な実施

業務の最終回打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終回打合せ時以外であっても、必要に応じて照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

（４）当該業務成果による工事発注の際に、別途工事の受発注者が当該工事に関する「工事の施工効率向上対策」（農水省WEBサイト）による工事円滑化会議及び設計変更確認会議を開催することとしており、同会議に出席要請があった場合には応じるものとする。

なお、出席に必要な経費については、別途契約により対応することとする。

（５）業務確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互

に確認するものとする。

第4章 打合せ

第4－1条（打合せ）

共通仕様書第1－10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとし、第2回から第3回の中間打合せはWEB会議にて実施するものとする。

初 回 業務着手の段階

第2回 中間打合せ（設計計画着手段階）

第3回 中間打合せ（設計計画完了段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度、監督職員と相互に内容を確認するものとする。

第5章 成果物

第5－1条（成果物）

以下の成果物を共通仕様書第1－17条に基づき作成し、提出しなければならない。

（1）成果物の電子媒体（CD－R等）正副2部

（2）成果物の出力1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとし、その内容については別途監督職員の指示によるものとする。

第5－2条（開示用成果物の作成）

第5－1条に記載している成果物（PDFファイル）に含まれる「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」（平成11年法律第42号）における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い、以下の成果物を提出しなければならない。

なお、「不開示情報」とは、別紙に示すとおりである。

・開示用成果物の電子媒体（CD－R等）1部

第5－3条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

鹿児島県大島郡喜界町大字荒木90番地2

九州農政局喜界島農業水利事業所

第6章 業務管理

第6－1条（情報共有システムについて）

（1）本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、事務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。

（2）情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」（URL「<https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/ASP/attach/pdf/index-3.pdf>」）によるものとする。

（3）受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用に当たっての評価を行うためのアンケート等を求められた場合、これに協力しなければならない。

第7章 契約変更

第7－1条（契約変更）

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- （1）第2－2条に示す「設計条件」に変更が生じた場合
- （2）第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合
- （3）第4－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- （4）第5－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- （5）履行期間の変更が生じた場合
- （6）関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合
- （7）その他

第8章 定めなき事項

第8－1条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項、又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【作業項目内訳表】

北堤変更ダム軸路線の基本設計

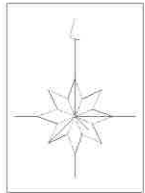
見積項目	見積内容	作業 実施欄	備考
1. 現地調査	北堤変更ダム軸路線の基本設計を行うために必要な地形、地質、現況施設等の調査を行う。	○	
2. 資料の検討	過年度の調査成果や関連業務の成果（以下「調査成果」という。）、その他設計等に必要な資料の内容を把握し、作業計画を樹立する。	○	
3. 設計計画 3－1. 止水壁工法等の検討	調査成果及びほ場整備完了後の地盤高を踏まえ、施工性、経済性等を勘案した最適な工法を選定する。	○	
3－2. 止水壁等の設計	壁体設計数値、壁厚、難透水性基盤高、根入れ長等の止水壁設計諸元、壁体構造、品質確認計画、水位・水質観測計画を概定する。	○	
3－3. 設計図作成	平面図、縦断図、横断図、構造図、チェックボーリング計画及び地下水観測孔計画図等を作成する。	○	
4. 照査	照査計画に基づき、業務の節目ごとに照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	○	
5. 点検取りまとめ	各作業項目の成果物の点検取りまとめ及び報告書の作成を行う。	○	

不開示とする情報	該当項目	該当条項
個人に関する情報及び法人その他団体に関する情報	記述等により特定の個人を識別することができる情報 ・受注者氏名 ・個人、会社の印影 ・実施設計に必要な各種調査結果に記載された調査員等の氏名 ・打合せ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名 ・図面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等 ・顔写真 ・技術提案等の当該法人の知的財産に関する情報 ・概算金額算出のための材料単価等見積り業者名 ・ＩＰアドレス等機器の接続情報 ・その他（公にすることにより個人、会社の権利利益を害するおそれのある情報）	行政機関の保有する情報の公開に関する法律第５条第一号及び第二号イ

令和6年度喜界島農業水利事業
喜界第2地下ダム北堤基本設計業務

図面目録

番号	名称	枚数	備考
1	位置図	1	
2	喜界第2地下ダム変更ダム軸平面図	1	
参-1	基盤等高線図（グラデーション）	1	
参-2	北堤変更ダム軸路線地質縦断図	1	
計		4	

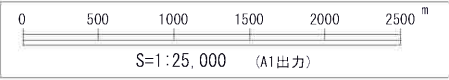
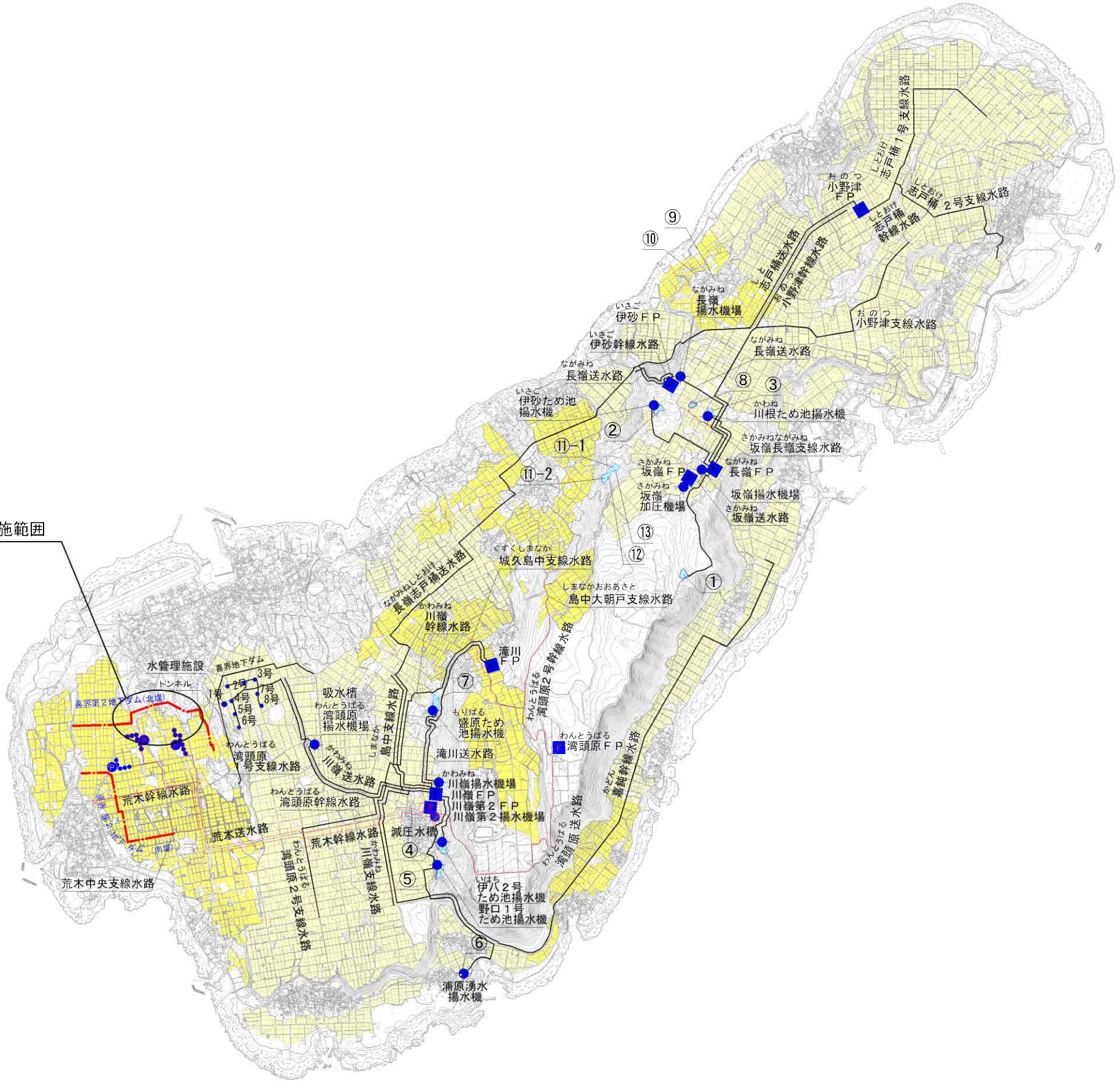


位置図

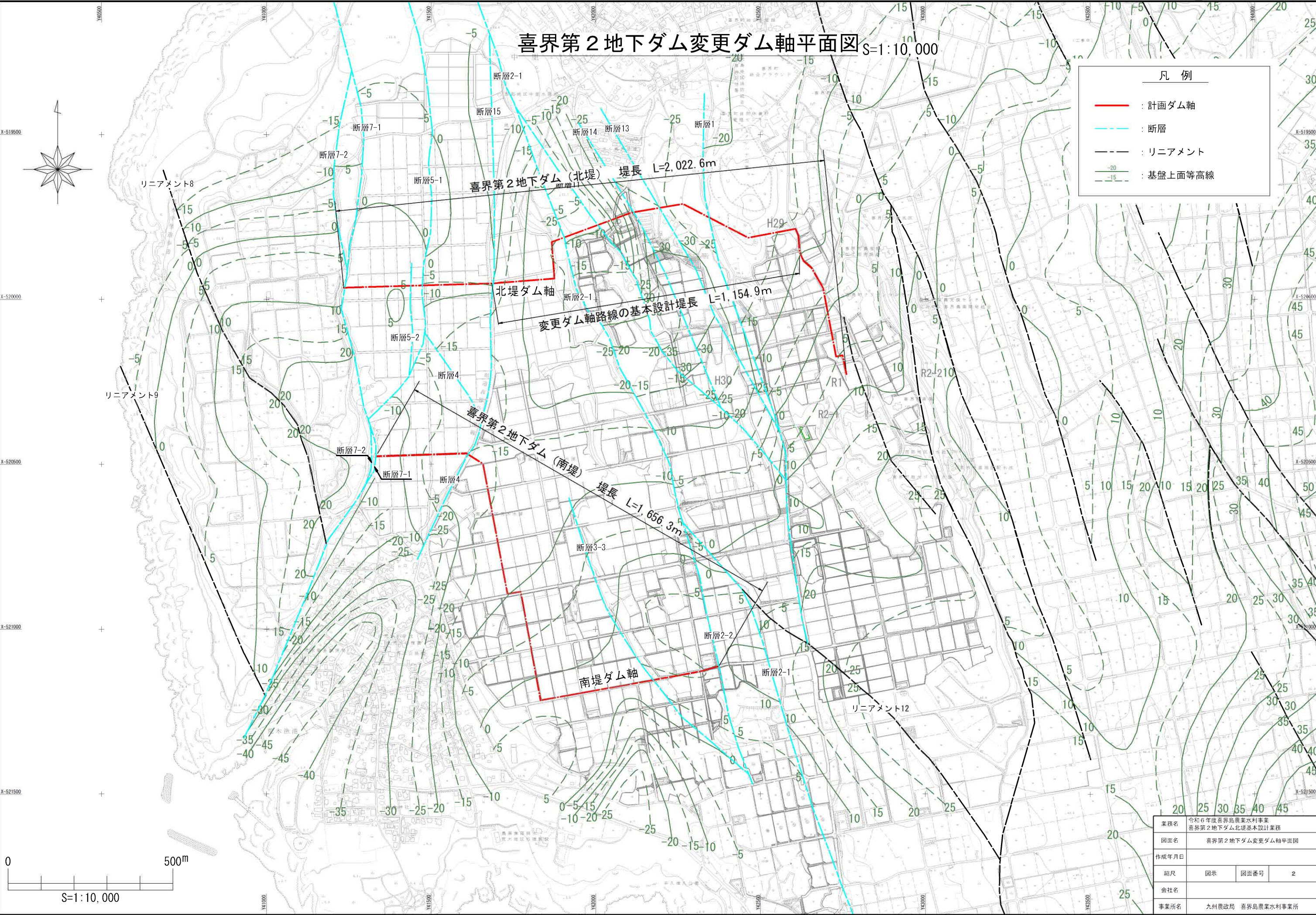
S=1/25,000

凡 例	
— — —	地下ダム
	既 貯水区域
	集水区域
	設 ため池
— — —	用水路
— — —	用水路
	既 取水施設(集水井)
	揚水機場
	揚水機 (ため池、湧水)
	加圧機場
	ファームボンド
	水管理施設
— — —	新 地下ダム
	貯水区域
	集水区域
	取水施設(管 井)
	取水施設(群機場)
	用水路(国営)
	揚水機場
	ファームボンド
	受益地(前歴国営地区)
	受益地(新 規 地 区)

業務実施範囲



業務名	令和6年度嘉界島農業水利事業 嘉界第2地下ダム北堤基本設計業務		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	S=1:25,000	図面番号	1
会社名			
事業所名	九州農政局 嘉界島農業水利事業所		



業務名	令和6年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム北堤基本設計業務		
図面名	喜界第2地下ダム変更ダム軸平面図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	2
会社名			
事業所名	九州農政局 喜界島農業水利事業所		

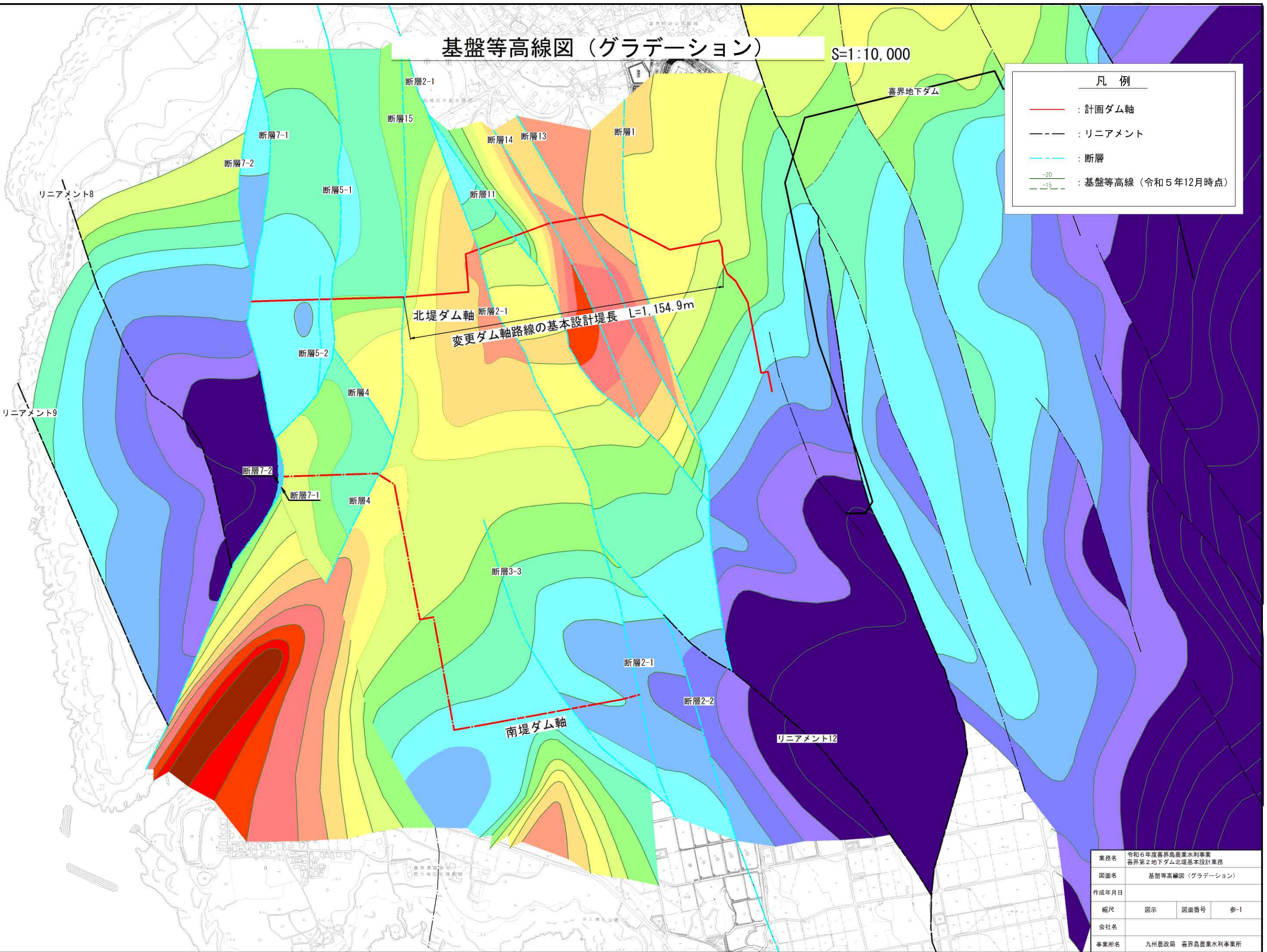
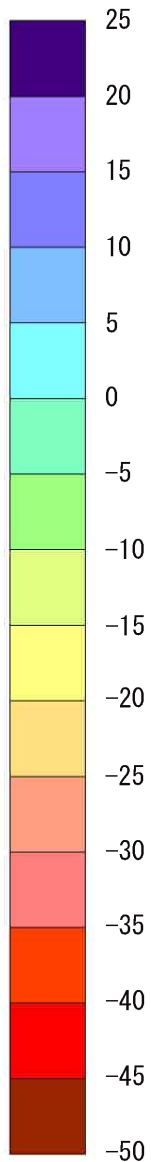
基盤等高線図（グラデーション）

S=1:10,000

凡 例

- 計画ダム軸
- リニアメント
- 断層
- 基盤等高線（令和5年12月時点）

基盤標高
(EL. m)



業務名	令和6年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム北堤基本設計業務		
図面名	基盤等高線図（グラデーション）		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	参-1
会社名			
事業所名	九州農政局 喜界島農業水利事業所		

V=1 : 500
H=1 : 3,000

西側

東側

[illegible]

		凡 例	
時代		地質層序	記号
第四紀	完 新 世	表 土	s
		盛 土	b
		砂丘砂層	ds
		古土壌2	ps2
	更 新 世	古砂丘砂層	pds
		古土壌1(旧表土)	ps1
		礫 層	cg
		ユニット4	U4
		ユニット3C	U3C
		ユニット3R	U3R
		ユニット2C	U2C
		ユニット2R	U2R
		ユニット1C	U1C
		ユニット1R	U1R
		基底礫層	BG
		知念層	C
新 第三 紀	鮮 新 世	シルト岩・ 細粒砂岩風化部	w-ms
		シルト岩・ 細粒砂岩	ms

業務名	令和6年度喜界島農業水利事業 喜界第2地下ダム堤基本設計業務		
図面名	北堤更々ダム輪軸地質断面図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	参-2
会社名			
事業所名	九州農政局 喜界島農業水利事業所		